然し遠い方の普請場へ行つて、聞いて見ると、

「アファナーシイは来ねえかね？」

アファナーシイなんぞ誰も知つてゐない。

先の普請場へ行つて聞いて見ても、其次でも、誰も知つてる者がない。十五六ケ所も廻つたが、アファナーシイは何處にも居ない。

到底も分らぬとなつて、疲れて氣が沈いて見ると、然うど、アファナーシイよりか仕事を見付けなきやならなかつた。